

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年3月14日(2013.3.14)

【公表番号】特表2011-510710(P2011-510710A)

【公表日】平成23年4月7日(2011.4.7)

【年通号数】公開・登録公報2011-014

【出願番号】特願2010-544473(P2010-544473)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/00 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月26日(2012.1.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの薬剤を標的部位に適用するためのアプリケータ装置であって、剛性部分であって、該剛性部分は、該剛性部分を通る流体の通過のために構成され、該剛性部分は、近位端部分と遠位端部分とを有し、該近位端部分は少なくとも1つの流体貯蔵部との連絡のために構成される、剛性部分と、

該剛性部分の該遠位端部分に取り付けられた形成可能部分であって、該形成可能部分は所望の構成に成形されるように構成され、該形成可能部分は少なくとも1つの管腔を含み、該少なくとも1つの管腔は、該剛性部分から流体を受容するように構成される、形成可能部分と、

該形成可能部分内に配置される少なくとも2つの展性部材であって、該少なくとも2つの展性部材は、該形成可能部分に対して、少なくとも1つの屈曲方向および少なくとも1つの拘束方向を形成し、該少なくとも2つの展性部材は、該所望の構成で該形成可能部分を保持することを支援するように構成される、少なくとも2つの展性部材とを備える、装置。

【請求項2】

前記少なくとも2つの展性部材は、それぞれ、前記形成可能部分を通って形成された展性部材の管腔内に配置される、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記少なくとも2つの展性部材は、(i)前記形成可能部分が形成された後に前記展性部材の管腔内に配置されるか、または、(ii)該形成可能部分が該展性部材を越えて押し出される、請求項2に記載の装置。

【請求項4】

前記少なくとも2つの展性部材は、それぞれ、ワイヤである、正方形の断面形状を有する、および金属できている、から成る群より選択される、少なくとも1つの特徴を有する、請求項1に記載の装置。

【請求項5】

前記形成可能部分は、前記剛性部分に解放可能に接続される、請求項1に記載の装置。

【請求項6】

前記剛性部分は、該剛性部分を通って延在する剛性部分の管腔と、該剛性部分の管腔を

通つて延在する第1の流体導管および第2の流体導管とを含み、該第1の流体導管は、第1の流体貯蔵部と連絡するように構成され、該第2の流体導管は、第2の流体貯蔵部と連絡するように構成される、請求項1に記載の装置。

【請求項7】

前記形成可能部分の前記少なくとも1つの管腔は、前記第1の導管および前記第2の導管と連絡している、請求項6に記載の装置。

【請求項8】

前記形成可能部分の遠位端に位置するアプリケータ先端を含み、該アプリケータ先端は、該形成可能部分から流体を受容し、該流体を標的部位に適用するように構成される、請求項1に記載の装置。

【請求項9】

前記アプリケータ先端は、(i)前記形成可能部分に解放可能に取り付けられる、(ii)該形成可能部分の前記少なくとも1つの管腔から流体を受容し、混合するように構成される、(iii)該形成可能部分に溶接される、(iv)前記展性部材を露出するように該形成可能部分のチューブを圧縮し、該展性部材をクリンプし、該チューブがクリンプされた該展性部材を越えて延在するように該チューブを引き伸ばすことによって、形成される、および(v)複数のアプリケータ装置を積み重ねることができるように、前記剛性部分の前記近位端部分と密閉して噛合するよう形成される、のうちの少なくとも1つである、請求項8に記載の装置。

【請求項10】

前記形成可能部分は、3つの展性部材を含み、該3つの展性部材のうちの2つは、互いから約180度離れている、請求項1に記載の装置。

【請求項11】

前記少なくとも2つの展性部材のうちの2つは、互いから約180度離れている、請求項1に記載の装置。

【請求項12】

前記形成可能部分は、前記剛性部分から流体を受容するように構成された1つの管腔を含む、請求項1に記載の装置。

【請求項13】

前記剛性部分は、該剛性部分から外方向に延在する一対の固着フランジを含む、請求項1に記載の装置。

【請求項14】

前記展性部材は、前記一対の固着フランジと同一平面または平行平面内に配置される、請求項13に記載の装置。